



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

令和2年1月22日

学校給食への異物混入について

令和2年1月21日（火）、附属小学校にて提供した給食に金属片が混入していたことが判明しました。

児童は金属片を取り込むことなく、大事には至っておりません。他の健康被害の報告もあっておりません。

記

【発生日時】 令和2年1月21日（火）12時50分頃

【発生場所】 長崎大学教育学部附属小学校
（校長：千布本広 児童数：568名）

【事故の内容】 児童1名が、器に盛られたポークビーンズとパンを食べた際に、金属片を発見した。

【異物の概要】 金属片 色：銅色 長さ：7mm 径：2mm（別添参照）

【当日の献立】 米粉パン 牛乳 ポークビーンズ ウィンナーと野菜のソテー
みかん

【原因及び対応】 給食室及び納入業者で調査中

《この件に関する問い合わせ先》

長崎大学人文社会科学域事務部北地区事務課（教育学系）

担当：山口秀喜

TEL：095-819-2407